障害者差別解消推進事業 啓発動画作成の詳細は

委員　障害者差別解消推進事業として啓発動画を作成したとのことだが、その詳細について聞きたい。

障害者福祉課長補佐　「特別じゃない、日常をともに」をキャッチコピーとして、視覚障がい者が点字ブロック上に置かれた自転車に困っている場面や、道に迷った聴覚障がい者へ声を掛ける方法など、障がい者の困りごとに関する30秒程度の啓発動画を4種類作成した。

　完成後は、庁舎内にあるサイネージやくるるビジョンなどで放映しているほか、市立小・中学校において児童・生徒のタブレット端末で配信するなど、周知を進めている。

照明電源車 導入目的や活用方法は

委員　令和7年度に購入した照明電源車について、導入目的や活用方法は。

危機対策担当副主幹　照明電源車は夜間や停電時の災害現場において照明の確保や電源供給を行うためのものであり、本市消防団では、第2分団及び第12分団に各1台を配備している。7年度は導入から16年が経過し、老朽化が進んでいた第2分団に配備していた車両を更新した。

　同車両には、LED照明機材、発電装置や搬送用台車を備えており、狭い場所でも必要な資機材を運搬しながら活動できるため、災害現場での消防団活動の安全性と効率性の向上につながるものと考えている。



▲災害時の照明や電源を確保します

海外帰国児童等指導 学校での支援状況は

委員　海外帰国児童等に向けた指導内容について、学校での支援状況を聞きたい。

指導室長補佐　海外から帰国または来住し、市立小・中学校に通う児童・生徒が学校生活や社会生活に速やかに適応できるよう、一人ひとりの言語状況に応じて、100時間を上限に日本語指導の初期指導を実施している。

統括指導主事　進学等に当たっては、各学校において個別面談等を行いながら丁寧に進学指導を実施している。更に、保護者への説明等についても丁寧な対応を行い、日本語の理解が十分でない場合には通訳を入れるなどの対応をして指導している。

ふちゅう電子図書館 利用状況と成果は

委員　ふちゅう電子図書館のタイトル数と利用状況は。また、導入から3年が経過したが、成果について聞きたい。

図書館長補佐　タイトル数は、令和8年3月31日時点で1万3838点である。閲覧・貸出し数は16万6422点で、前年度と比較すると約4倍となった。これは、7年4月に小・中学校の児童・生徒に向けて電子図書館のアカウントを配付したことで、その閲覧数が増加したことによる成果であると考える。

　図書館としては、電子書籍だけでなく、紙の書籍も大切と考えているため、両者のメリットを生かしながら、書籍の購入を進めていきたい。

里帰り等産後ケア事業 概要と実績は

委員　里帰り等産後ケア事業の概要と実績は。

子ども家庭支援課副主幹　本事業は、産後1年未満の母子を対象に、里帰り出産等の理由で、他の自治体が委託する施設での産後ケアを利用した場合に、その利用料の一部を補助するものである。

　産後ケアでは、母親の休息や授乳相談、育児相談などを実施することで、身体的回復及び心理的な安定を促進し、安心して子育てができるよう支援している。

　7年度の実績については、延べ申請者数26人、延べ利用日数53日、決算額は123万9600円である。

総括

デフリンピック

委員　東京2025デフリンピックの気運醸成事業の効果は。

福祉保健部長　レスリング競技が郷土の森総合体育館で開催されることに合わせ、デフアスリートによる市立小・中学校への訪問や手話劇祭の開催などを行った。その結果、4日間で延べ5000人以上が来場し、会場内で手話による応援や拍手が広がったほか、本市の取組に対し、全日本ろうあ連盟などから手話言語の理解が深まったといった評価をいただいた。

　今後も、手話が意思疎通の重要な手段であることの理解促進を図り、誰もが安心して暮らせる共生社会の実現に向け取り組んでいく。

決算の評価

委員　令和7年度決算に対する市の評価は。また、監査委員の決算審査意見書では、予算の適正かつ計画的な執行について指摘があるが、改善に向けた考えは。

政策経営部長　経常経費に充当する一般財源が増加する中でも、実質収支の黒字を確保しているほか、経常収支比率も85・2%となるなど、健全な財政運営を維持することができたと評価している。

　予算執行に当たっては、事業の進捗状況等を的確に把握し、補正予算で適宜見直すほか、予算編成時には、執行実績等を十分に検証し、反映することで、より適正かつ計画的な執行に努めていく。

新総合体育館

委員　市新総合体育館基本構想の策定に当たり、重視した市民ニーズについて聞きたい。

文化スポーツ部長　市民ニーズ調査では、気軽に運動やスポーツができることや天候に左右されず利用できることを求める声が多く見られたほか、休憩や飲食、学習などができるスペースを望む意見やトップチームの試合観戦等を楽しめる環境を求める意見もあった。

　このため、市民が気軽にスポーツができる場を基本としつつ、観戦機能や交流機能も備えた多様な利用に対応できる施設とすることを目指している。

ふちゅPay

委員　ふちゅPayによる商業支援の効果について聞きたい。

生活環境部長　年末年始のポイント還元キャンペーンを中心に、令和7年度の決済額は約7億円に達した。また、当該キャンペーン後に実施した事業者アンケートでは、新規顧客の獲得や売上げの増加につながった等の回答を得られており、消費者アンケートからも、これまで利用したことのない店舗を利用したなどの回答があった。

　これらのことから、市内消費の促進や事業者の売上げ向上、新規顧客の獲得につながるなど、商業支援策として一定の効果があったものと認識している。

中央文化センター周辺整備

委員　中央文化センター周辺整備について、構想を聞きたい。

財産担当参事　府中駅周辺公共施設の効率的な更新と活用に係る基本方針では、老朽化等で建替えの検討が必要な中央文化センターや保健センター、ふれあい会館、生涯学習センターの学習機能を複合化した施設を整備するとしている。

　現在は、複合化する各施設の機能に加え、利用者や関係団体等との意見交換で求められた、従来の児童館条例と福祉会館条例にとらわれない機能の整備、府中公園との機能連携を含めた敷地活用などについての検討が必要な状況となっている。

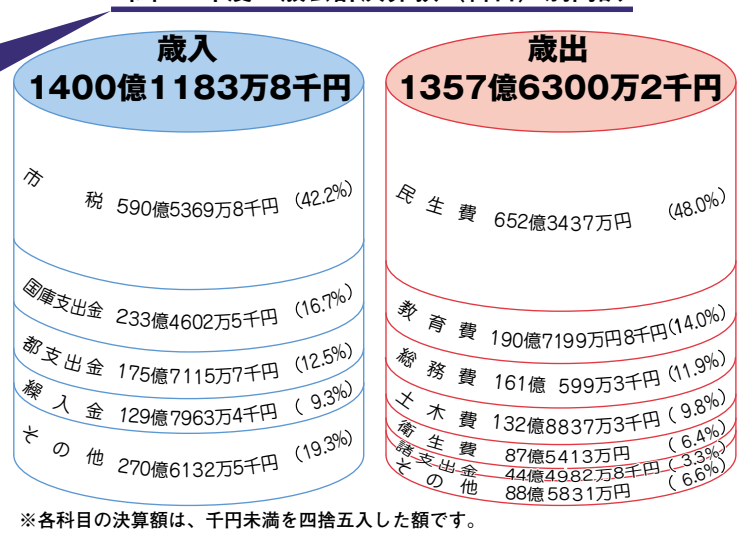
令和7年度各会計別歳入歳出決算の状況

区分		最終予算額	収入済額	執行率(%)	支出済額	執行率(%)
一般会計		1416億5931万7千円	1400億1183万8千円	98.8	1357億6300万2千円	95.8
特別会計	国民健康保険	240億1939万4千円	239億8790万9千円	99.9	238億3425万5千円	99.2
	後期高齢者医療	72億 106万7千円	72億 445万6千円	100.0	71億6317万9千円	99.5
	介護保険	207億5400万4千円	211億7363万3千円	102.0	204億2940万6千円	98.4
	公共用地	11億9952万4千円	12億5706万2千円	104.8	9億2261万8千円	76.9

公営企業会計		収入			支出		
		最終予算額	決算額	執行率(%)	最終予算額	決算額	執行率(%)
競走事業	収益的収支	946億3952万8千円	883億 500万9千円	93.3	916億3291万円	846億 315万4千円	92.3
	資本的収支	—	—	—	30億9272万7千円	30億9272万6千円	99.9
下水道事業	収益的収支	49億8051万8千円	50億5976万5千円	101.6	49億 1897万2千円	45億6579万7千円	92.8
	資本的収支	10億2318万1千円	9億4004万9千円	91.9	14億3761万8千円	13億4719万6千円	93.7

※各会計の決算額は、千円未満を四捨五入した額です。

令和7年度一般会計決算款（科目）別内訳



※各科目の決算額は、千円未満を四捨五入した額です。